

# 1型のつとて in 国立 ご報告

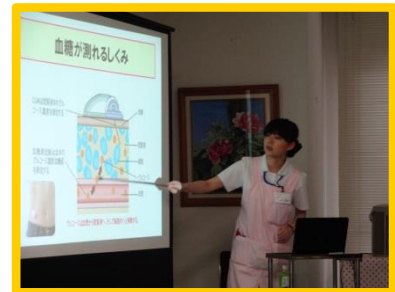


2014年3月29日(土)16:00~当院2階スペースフィオレにて『1型のつとて in 国立~24時間血糖がわかるCGM検査~』を開催しましたので、ご報告します。参加者は患者さんとそのご家族5名、スタッフ8名の計13名でした。年度末でお忙しい中、参加していただいた皆さん、ありがとうございました♪

今回は持続血糖測定検査(CGM検査)をテーマに、検査のメリットや実際の流れ、測定のしくみ、レポートの見方などご紹介させていただきました。参加していただいた方は検査経験者、未経験者、両方の方がいらっしゃいましたので、後半は座談会スタイルで意見交換会をさせていただきました。



検査の経験に関わらず、この検査によって、日頃あまり血糖自己測定ができない時間の血糖を知りたい、インスリンの量が自分に適した量補充されているか知りたい、生活や食べ物にインスリンを合わせる手立てにしたいなどの検査に対する期待が聞かれました。



検査経験者からは、食事以外でも血糖が上がるのがわかった、不安定で傾向がつかみにくかったなどの感想がありました。また、検査を数回繰り返していく内に、色々な場面を見ることができ、‘自分らしい’傾向もつかめるので、もっとインスリンを自分に合わせることができるのではないかという期待もありました。

現在のCGM検査の進化系『リアルタイムCGM検査...今の血糖の流れが、今見える検査器具』も紹介させていただきました。インスリンポンプと連動しているもの、指先で血糖測定しなくても今の血糖がわかるものなど、世界の技術は進歩しています。日本でもそのような機械が使えるようになるといいですね☆



今回は座談会のような形で皆さんの意見を伺うことができ、私自身も大変参考になりました。皆さんが1型糖尿病と上手に付き合っていくために、このような会で意見交換ができればと考えております。また、開催しますので、ぜひお気軽にご参加ください。

2014年4月1日 みらい国立 看護師 福嶋

